



鶴からの手紙

真鶴中学校だより 第二七三号

2025
1.22
責任者
市川 麻美

令和七年(二〇二五年) 穏やかに

三学期がスタートして、二週間あまり。振り返ると、始業式では、インフルエンザ等で登校できない生徒がいなかったこと、ありがたいことだと話しました。巷では年末年始猛威を振るっていました。

現在、生徒も職員も断続的に体調不良がありますので、今後まだまだ油断は禁物です。予防対策(手洗い・うがい・換気)を徹底して、体調管理を行っていきましょう。

式ではもう一つ、『小さな事でもいから、新たな目標を持って前進しよう』と話しました。新年を迎えて、心機一転、目標を掲げることがとても意味のあることだと思います。

今年の干支は『巳(へび)』ということで、『紆余曲折』あっても前進できる、困難を軽やかに(左右によけながら)回避できる、そして『脱皮を繰り返して』進化する、そんな風に進んでいけたらと願っています。

さて、令和六年度も残すは二ヶ月。一年生はよき先輩となる、二年生は

最終学年＝真鶴中学校の素敵な「顔」となる準備をし、そして三年生、真鶴中学校を巣立つ(進路決定!)までの努力と心の整理・準備をしてください。

保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

二学期の振り返り 三学期に向け生徒会長の言葉

これから三学期となりますが、三年生にとつては義務教育としての学校を過ごす最後の時期です。また一、二年生は、次の学年に向けてどのように過ごすか、とても大切な時期となります。これまでに振り返り、一人ひとり自分の目標をしっかり持って過ごしたいですね。

二学期の終業式での各学年代表生徒の振り返りと、三学期に向けた生徒会長の言葉を紹介します。

〈一年生〉

二学期を振り返り、まず良かったところは、トイレのスリッパが常にそろった状態にできたこと、二分前

着席が意識できたこと、授業中やお弁当時にトイレに行くことが減ったこと、服装の決まりを覚えて守ること、等がありました。

できなかったこととしては、休み時間の換気ができなかったこと、乱暴な言葉を使う人がいたこと、マナー違反があったこと、授業中うるさくなってしまったことなどがありました。

三学期は授業中の私語をゼロにして授業環境を整えていきたいです。そして良かったところは継続していきたいです。学期末の学級レクリエーションもみんなで楽しく行う事ができました。これからもメリハリのついた良いクラスを目指していきたいと思います。

一年一組 平井 龍真

〈二年生〉

私たち二年生の二学期はとても大変な時期でした。

学習活動発表会では、一年生の時より一体感のある発表ができ、職場体験では将来につながる大切な事を学びました。

このようなたくさんの行事が

あったため、学校生活を楽しく過ごす事ができたと思います。ですが、その楽しい生活の裏には自由すぎるという課題があると私は思いました。授業中の私語、二分前着席や公共物の扱いなどです。このようなルールを守らないことが多くありました。私はルールを守るなどの限られた範囲だからこそ得られる幸せや自由があるとと思っています。

三学期になるとだんだん二年生が学校を支え、後輩のお手本にもなる立場になります。なので、もっとその自覚を持ち、ルールを守って安心して頼ってもらえるように、三学期は頑張りたいと思います。その上で、学校生活より楽しく過ごしていきたいです。

二年一組 関浦 歩花

みどしにちなんで

- ㊦みんなの笑顔が
- ㊧どんどんふえて
- ㊨あわせな一年になりますように



昇降口の掲示より

〈三年生〉

この二学期は私たち三年生にとつて長いようで短い四ヶ月でした。学校を引っ張っていくバトンを二年生に渡したり、第二定期テストがあったり……。ですがやっぱり忘れてはいけないのは学習活動発表会です。

今回は初めて自分たちが中心として行う学習活動発表会でしたが、同時に私たちにとって最後の学習活動発表会でもありました。三年学年委員会では二学期の振り返りアンケートに学習活動発表会について三つの質問を入れました。一つは「クラス合唱の練習を通して自分から進んで取り組めたことは何か」という質問です。

この質問では「パートリーダー」としてまとめること、音程を意識して取り組んだことなどが出ました。次に「総合の発表を通して自分から進んで取り組めたことは何か」という質問です。この質問では小道具やスライドの制作、セリフ覚えや撮影などが出てきました。最後は「当日真剣に取り組めたか」という質問です。この質問では多くの人が大変良くできたと答えていました。この三つの質問からクラスのほとんどの人が練習から本番まで、自分から進んで、真剣に取り組んでいたことがわかりました。

また学級目標「松竹梅」については自主学習、先輩らしさは達成できま

したが、忘れ物や二分前着席などは達成できなかった、という結果でした。三学期の抱負については体調管理をすることや残りの中学校生活を楽しむ等が出ました。

卒業まであと三ヶ月もありません。このメンバーで過ごす日々を一日一日大切に過ごしたいと思っています。

三年一組 朝倉 彩月

冬休みは有意義に過ごせたとしょるか。三年生のみなさんは受験勉強で大変だったと思います。

さて三学期が始まりました。去年の生徒会では意見箱を廃止し、アンケートを実施したり、レクリエーションで「だるまさんが転んだ」をしたりするなど、新しいことに挑戦してきました。今年も「Chonging」を達成できるように、様々な事に挑戦していく予定なので、ご協力よろしくお願ひします。

今年もまたふれあいの集いやレクリエーションなどのイベントがたくさんあります。生徒会本部として、みなさんの意見をたくさん取り入れ、よりよい環境作りに励んでいこうと思っています。

最後に、みなさんで助け合い、よりよい学校を築けるよう頑張ってくださいませ。

二年一組 海野 伶音

真鶴町ふれあいの集い



十二月二十二日(日)、真鶴港でふれあいの集いが行われました。本校の生徒も参加して、輪投げ、駄菓子、ヨーヨー釣り、スーパードール・人形すくいを出店し、たくさんのお客さんを迎えることができました。

「駄菓子いかがですか」と元気な声で呼びかけたり、小さい子どもに優しく丁寧に接したり、普段の学校生活とはまた違った場面で、生き生きと活動する生徒の姿を見ることができました。そんな生徒たちの頑張りのおかげで、最

後まで途絶えることなくお客さんが訪れていました。

また先日行われた反省会では、「みんなまで和気

あいあいとできて良かった」、「小さい子になかなか伝わらなくて困った」、「子どもだけでなく、大人も一緒に楽しんでもらえるものがあると良かった」などの感想や意見が出されました。準備から当日まで、参加した生徒のみなさん、大変お疲れ様でした。



書き初め

朝、学校を見回ると、教室に貼ってある書き初めが朝日を受けて輝いているのが見えました。

今年度は書き初めが冬休みの課題として出され、その作品が各教室に掲示されています。一人ひとり、字に決意や思いが表れていて、どの作品も力強く輝いていますね。特に優秀な作品は職員室前に掲示しておりますので、ぜひご覧ください。

